

ほし うちゅう 星や宇宙の



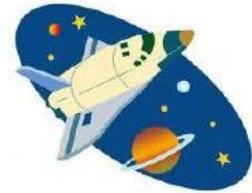
ほん おすすめ本



しょうがくせい みなさんむけに、おすすめの本を紹介しします。

しょうかい ほん ところざわしな い としょかん
紹介した本は、所沢市内の図書館でかりることができます。

みなさん、ぜひ手にとって読んでみてください！



なつ ほん 夏のおすすめ本

<p>ものがたり つき 『物語 たくさんのお月さま』</p>	
<p>ジェームズ・サーバー／作 ルイス・スロポドキン／絵 なかがわちひろ／訳 評論社</p>	<p>タルトをたべすぎて、びょうきになってしまったレノアひめ。王さまが、なにがほしいかたずねると、ひめは「月がほしい」というのです！</p>
<p>つき 『月へミルクをとりに行ったねこ』</p>	
<p>アルフレッド・スメードペレイ／作 たるいしまこ／絵 ひしきあきらこ／訳 福音館書店</p>	<p>こねこのために、ミルクをさがしに月へ向かった、かあさんねこ。はたして、月までたどりつけるのでしょうか？</p>
<p>『かこさとし・ほしのほん 2 なつのほし』</p>	
<p>かこさとし／著 かいせいしゃ 偕成社</p>	<p>なつのそらで みることができる、おおきなひかりのおびは、あまのがわです。ほかには、どんなほしやせいざがみられるのか、みてみましょう。</p>
<p>つき 『月のかたち』</p>	
<p>ふじいあきら かんしゅう しゃしん 藤井旭／監修・写真 ほるぷ出版</p>	<p>つき まいにち まんげつ つき まんげつ 月のかたちは毎日かわります。満月から次の満月まで、どんな形にかわっていくのか追いかけてみましょう。</p>
<p>しゃしん み ほし でんせつ はる なつ ほし 『写真で見る星と伝説 春と夏の星』</p>	
<p>のじりほうえい ぶん 野尻抱影／文 やいたやすまる しゃしん 八板康磨／写真 かいせいしゃ 偕成社</p>	<p>ギリシア神話でさそり座は、2本のはさみと毒針をもった姿で描かれます。「魚釣り星」と呼ぶ国もあります。星座をめぐる世界の神話や伝説を、夜空を見ながら、読んでみませんか？</p>



ところざわとしょかん ほんかん (こうこうこうえんない)

☎：2995-6311 Fax：2992-1421